

# グローバル COE 講演会報告書

大学院理学研究科 杉山 弘

研究集会名: グローバル COE 講演会

講演者: Professor Eric Westhof, Institute de Biologie Moleculaire et Cellulaire, CNRS, University of Strasbourg, France

演題: “RNA structural bioinformatics: from alignments to architecture”

場所: 京都大学物質-細胞統合システム拠点 complex 1 セミナールーム

日時: 2009年12月4日 15:00-17:00

参加者: 化学専攻 大学院学生、学部生、博士研究員、教員

参加者総数: 約 35 名

講演内容: ゲノム DNA のほとんどの部分が RNA に転写され、これまで不明であったタンパクをコードしている部分以外の RNA の細胞内での機能が注目を集めている。RNA の構造生物学での第一人者である Eric Westhof 教授は、これまで X 線結晶構造解析を用いて数多くの RNA の構造を明らかにしてきた。講演では、RNA の構造解析の長年の成果に基づき先生が最近開発された RNA の構造予測法(PARADISE)について詳細に発表して頂いた。RNA の構造形成において水素結合とスタッキングの重要性を示す理論的な専門性の高い講演内容であったが、化学系の学生にも理解しやすいイントロダクションを丁寧にして頂いた。そのため研究分野の離れた学生達にとっても学術的な興味を呼び起こす魅力的な講演内容であった。講演後は活発な質疑応答が行われ、学生からも英語で鋭い質問があり、充実した講演であった。

